

市立図書館・移動図書館 2015

出前図書館

今年は**出前図書館**サービスに力を入れています。市立図書館では、7月に「健康フェア」会場にて、本の貸出を行いました。10月には天文学講座で、渡部潤一氏の本や宇宙関連の本を掲載したブックリストを配布しました。



街の中で読み聞かせをしている親子♡(6月)



会場には、体づくりの本がいっぱい!(7月)

6月には移動図書館が「**まちフェス ケータリングカー大集合**」に参加! バスの中で本を借りる体験は新鮮だったようです。フェルトのアクセサリや恐竜の切り紙、本のくじなどのワークショップも開催し、たくさんの方が参加してくれました。

一般・連携行事



福井に伝わる昔話、残していきたいですね。(6月・9月)



ドライポイント版画に挑戦(10月)



ハトラミキッズで囲碁に挑戦(9月)



展示を見た後に、ゆっくり本で確かめる方も…。(10月)

福井県立美術館との連携行事が増えています。

10・11月には「大永平寺展」の見どころ解説をしていただきました。県立美術館隣の喫茶室二ホには、展示に関する本を置いています。古代エジプト美術、レンブラントの版画に関する行事も行いました。

越國文庫 / 貴重書



圧巻の展示内容！（10月～1月）

グリフィス記念館オープンに伴い、当館横の公園にあった墮涙碑は移転しました。10月から、2階展示コーナーでは「**グリフィスの頃の科学書**」を紹介しています。福井藩校明道館は、和算書の種類が豊富で、江戸時代後期から明治期洋算導入までの主な資料がまとまって所蔵されています。物理・化学分野では、福井藩出身三崎嘯輔しょうすけに関連する資料を展示しました。



和算の資料（10月～1月） 「竹取物語」など巻き物を展示（9月）



2階の参考図書室では、福井の歴史に関する質問がよく寄せられます。

～レファレンス記録から～ 利用者からの質問に、参考になった本を紹介します。

❖ 天神講にカレイを飾るのはどうして？

…『北陸の天神様かざり』西村 忠 // 著

❖ 戦時中、笏谷石採石場には工場があって、勤労働員していたのは本当？

…『笏谷石造りをたずねて』大久保 まさ子 // 著

❖ 近世の足羽山の料亭街について知りたい。

…『足羽の昔ものがたり集』足羽熟年友の会 // 編、『福井市史 資料編別巻』福井市 // 編
『福井縣下商工便覧』川崎 源太郎 // 編

移動図書館

公民館のほか、学校や児童館、保育園など86箇所のステーションがあります。詳細は、ホームページでご確認ください。高齢化社会を迎え、老人施設での需要も高まっています。



毎月、利用者とお会いするのが楽しみ♪

市立図書館	12月6日（日）	デコナップde図書館バッグ
今後の行事予定	12月19日（土）	クリスマスおはなしのつどい
	1月10日（日）	おさるすごろく
	2月14日（日）	科学あそび

